



おむすびちゃんわたし

絵本作家：あだちあさみ



はじめまして。私は新潟市に生まれ、新潟で絵本作家として活動しています。幼少期から絵を描くこと、ものを作ることがことが大好きだった私は、幼稚園の年長さんの時に、絵本作家の「いわさきちひろさん」に憧れ、絵本作家とデザイナーの夢を持ちました。2015年に新潟日報事業社より「おむすびちゃん」で絵本作家デビューをさせていただき、幼児期家庭教育学級・講師をつとめ子供向けワークショップなどを実施しています。

私がどうして「おむすび」をテーマにした絵本を描いたのかというと…。それは大学時代過ごした愛知県で初めて他県の食文化に触れ、当たり前前に食べていた新潟米の素晴らしさに気づいたこと。そして新潟に帰ってきてデザイン事務所を始め、米作りをしているお客さんから「私達は心を込めてお米を作り、望んでいることは1食でも多く当たり前にお米を食べてもらおう事です」という言葉を聞いたこと。そして何よりも私がお米が好きだったからです。



もっとみんなにお米を好きになってもらえないかなと思い、子どものお弁当の残りで、おむすびちゃんの絵本の中にも出てくる、創作おむすびを作りました。それをSNSで公開していたところ、もっと見たい!と話題にさせていただき、全国放送でも取り上げていただきました。その後、おむすびを美味しそうに食べる娘をモデルにした「おむすびちゃん」というキャラクターをデザインしました。おむすびだけじゃなく、誰かのココロとココロもむすんでしまうおむすびちゃん。お米を通して色々な人の気持ちを結んでいけたらいいなと思いながら沢山の子どもたちと触れ合いみんなにお米を好きになってもらえたら嬉しいです。

今回は新潟市出身の絵本作家あだちあさみさんのご紹介をさせていただきました。こんなに素敵な方が新潟で活躍されていることに感銘を受け、是非皆さんに知っていただきたいと思っております。また、絵本のおむすびちゃんシリーズは子ども達に大人気で、可愛いイラストに心がほっこりします。読み聞かせにご活用していただき、これからのあだちあさみさんの活動を応援して行きましょう。

編集スタッフ一同

よろしくおねがいします

